



平成 28 年 4 月 12 日

各位

会 社 名 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング  
代表者氏名 代表取締役 社長執行役員 小澤 洋介  
(コード番号：7774 JQ)  
本店所在地 愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1  
問合せ先 取締役 常務執行役員 明石 成信  
電話番号 0533-66-2020 (代表)

## 平成 28 年度「再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業（再生医療等の産業化に向けた評価手法等の開発）」事業採択のお知らせ

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）が公募した平成 28 年度「再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業（再生医療等の産業化に向けた評価手法等の開発）」において、当社の申請事業（2 件）が採択されたことに関して本日確認が取れましたので、下記のとおりお知らせいたします。当社は、本事業を通じて再生医療等製品の実用化の基盤整備を目指します。

なお、今回の採択案件につきましては、日本医療研究開発機構が平成 28 年 4 月 12 日に公表した委託先の採択結果をご参照ください。

（AMED のホームページ）[http://www.amed.go.jp/koubo/010220151222\\_kettei.html](http://www.amed.go.jp/koubo/010220151222_kettei.html)

### 記

#### 1. 採択された当社事業及び内容

「皮膚再建に用いる同種培養皮膚の基礎研究ならびに製品開発」

同種セルバンクの構築、品質と安全性に関する評価手法の開発および医師主導治験までの同種培養皮膚の製品化の手法を提案する。

「移植に用いる間葉系幹細胞の評価ならびに製品開発」

間葉系幹細胞の臨床応用に向けて、虚血性疾患への応用に適した間葉系幹細胞の培養方法、品質管理方法の確定、商業利用可能な間葉系幹細胞バンクの構築を目指し、それに関する評価方法等知見をまとめる。

#### （補足説明）

「再生医療の産業化に向けた評価基盤技術開発事業」の目的（公募要領より）

本事業では、我が国の再生医療等製品の優れた技術シーズの製品化を促進させるべく、承認審査、適合性評価等に当たって事業者が示すべき安全性・有効性等の論拠の作成に資する評価手法・指標の開発を行います。具体的には、個々の再生医療等製品に特有となる安全性・有効性及び開発シーズの製品化における同等性等に関する評価項目やその指標等を明確にし、合理的な評価手法を開発することによって、製品化されつつある後続の再生医療等製品の実用化・産業化基盤を整備します。

#### 2. 今後の見通し

当社は、平成 29 年 3 月期において、本事業の実施に伴う委託金収入を見込んでおります。今後当社の業績に重大な影響を与える新たな事実が判明した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上